

「心当たりのないSMSには反応しない！」

～スマホや携帯電話に届く ショートメールに要注意～

消費者ホットライン
☎188 (嫌や!泣き寝入り)

お問い合わせ 消費生活センター (平日) 午前9時～午後4時 ☎57-8143

「大手通販サイトと同じ名称で、利用料金の未納があるSMSが届いて支払った」「心当たりのない請求をされるSMSが届き不安だ」という相談が寄せられています。不安に感じたり対応に困ったときは、消費生活センターへ相談しましょう！

【相談事例】

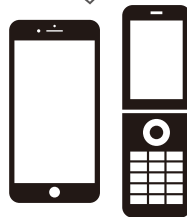
携帯電話のSMSに「コンビニ利用料金の精算確認ができません。本日連絡なき場合には法的手続きに移行します」というメッセージが届いた。

よく利用する通販サイトからだと思ひ込み、相手の連絡先に電話をしたら「ショッピングではなくサイトの利用料金の未納です」と言われた。

相手のことを信用してしまい、コンビニで15万円分のギフトカード(電子マネー)を購入し支払ってしまった。



SMSとは、携帯電話などで短い文字メッセージを送受信できるサービスのことです。



【アドバイス】

○発信者が大手通販サイトの名称となつていても、心当たりがなければ決して相手に連絡せず、無視してください。

○万一連絡して、コンビニでギフトカードの購入や番号を知らせるよう指示されても絶対に応じないでください。

首都圏情報コーナー

アイランダー2017が開催されました

昨年11月18日、19日の2日間、池袋サンシャインシティ文化会館で全国の島々が集まる祭典「アイランダー2017」が開催されました。

北は北海道・礼文島から、南は沖縄県・竹富島まで、85の島々と団体が集まり、おの島の魅力をアピールしました。

新潟県からは昨年同様、佐渡島と粟島が参加しました。佐渡島ブースでは相談員による移住相談、トキや金山の観光PRが行われました。隣接の物販コーナーでは、イカや魚の干物、イゴネリなどの海産物、乳製品、日本酒等が販売され、好調な売れ行きとなっていました。

また、佐渡島ブースの人気イベントとして定着し、長蛇の列で有名な「金塊つかみ体験コーナー」では、順番待ちの間にパンフレットやポスターで佐渡を知っていただき、スタッフと質疑応答を交わすなど、佐渡島の印象アップに大いに貢献しています。

ステージでは、貝塚青年団による勇壮な鬼太鼓、首都圏の「おけさ友愛会」「佐渡こがね会」による優雅な相川音頭、佐渡おけさなどの唄と踊りが日替わりで披露され、大勢の聴衆を魅了しました。

(文責) 佐渡市東京事務所 駐在員 小路 徹



貝塚青年団による鬼太鼓に
くぎ付けの皆さん

編集後記

いよいよ冬本番を迎えました。大雪になると除雪の作業が各地で行われます。

中でも、道路除雪の作業にあられる皆さんは、夜が明けきらない早朝から、除雪作業をしておられます。

お仕事とはいえ、こういった除雪作業のおかげで、冬の道路を何事もなく通行することができます。除雪作業をしておられる皆さんに感謝しながら運転したいと思います。(K・O)

